

①	事業所名 角田商店	② 記入日： 令和8年 9月 1日
---	-----------	-------------------

事業所名を記入

記入日を記入

ホームページからダウンロードできます。

1 比較する月を選ぶ

比較する月を選択してください（令和8年2月～令和8年7月までの任意の1か月と前年同月を比較）

③	項目	記入欄
対象月（令和8年）	令和8年 3月	
前年同月（令和7年）	令和7年 3月	

対象月は令和8年2月～7月までの間で、比較する任意の1ヶ月を記入

2 売上高・対象経費を記入する

前年同月と対象月の売上高・対象経費を記入してください。

前年同月と比較して最も増加率の高い勘定科目を1つ選び、☒してください。（1つの勘定科目のみ $\square$ ）

④	勘定科目（決算書・試算表の名称）	☒	前年同月(①)	対象月(②)	増加率 (②-①)/①
	A売上高	☒	1,000,000円	1,100,000円	
	B原材料費	☒	400,000円	520,000円	30.0%
	C商品仕入高			円	%
	D消耗品費			円	%
	E水道光熱費			円	%
	F燃料費			円	%
	Gその他（ ）		円	円	%

1つだけチェックを付ける

上記1で選択した月の売上高を記入。対象経費はB原材料費～Gの中から1つ選んで金額を記入

対象経費の増加率が10%以上あれば要件イ-1該当

※B～Gのうち、前年同月と比較して増加率が最も高い対象経費を1項目のみ選択し、記入してください。

※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示してください。

3 選択した勘定科目（対象経費）の割合と増加率を確認する

⑤	項目	前年同月	対象月	増加率
	売上高（A）	1,000,000円	1,100,000円	
	対象経費（B～Gの中から1つ選択）（H）	400,000円	520,000円	30.0%
	対象経費割合（H÷A）×100	40.0%（イ）	47.3%（ジ）	
	（イ）×1.1	44.0%（ク）		

上記で記入した売上高と対象経費を転記し、計算した増加率を記入

※割合及び増加率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示してください。

4 最終判定（要件アまたは要件イのどちらか一方を満たせば給付対象）該当する方へ $\square$

⑥	要件アの判定	要件イの判定 （以下2つ両方該当すれば給付対象）
	売上高に占める対象経費の割合（J）が、前年同月の割合（イ）と比較して10%以上増加【（K） $\leq$ （J）】	イ-1 対象経費（B～Gのいずれか1つ）が前年同月の対象経費と比較して10%以上増加 該当 $\square$
		イ-2 売上高に占める対象経費の割合（J）が前年同月の割合（イ）より増加【（イ）<（J）】 該当 $\square$
	給付対象	給付対象 該当 $\square$

要件アまたはイのどちらか一方に該当する方へ $\square$ を記入

要件アの判定方法

(K) (イ) × 1.1 44.0%	<	(J) 対象月の対象経費割合 47.3%
(K) < (J) の為、要件ア該当		

要件イ-2の判定方法

(イ) 前年同月の 対象経費割合 40.0%	<	(J) 対象月の 対象経費割合 47.3%
(イ) < (J) の為、要件イ-2該当		